



2013年9月14日(土)
13:30-17:00

於：京都大学東京オフィス
(品川インターシティ27階、品川駅直近)

ダイアログセミナー 放射線医療の 将来展望と基盤

放射線医学分野の学会と中核研究機関の代表が集まり、
20年後の放射線医療の将来像について**共通認識**を深め、
具体的アプローチについて検討します



問い合わせ先：独立行政法人放射線医学総合研究所
ダイアログセミナー事務局 TEL 043-206-3106/FAX 043-251-6089
(会場の都合上、事前登録をお願いいたします)

プログラム

13:30-13:45
放射線医学コンソーシアムの
基本コンセプトについて
米倉義晴(日本学術会議会員、
放射線医学総合研究所)

13:45-14:30
第一部 放射線医療の将来展望
座長 遠藤啓吾(日本学術会議連携会員、
京都医療科学大学)
栗林幸夫(日本医学放射線学会、慶應義塾大学)
西村恭昌(日本放射線腫瘍学会、近畿大学)
井上登美夫(日本学術会議連携会員、
日本核医学会、横浜市立大学)

14:35-15:20
第二部 放射線医療イノベー
ションを支える基盤
座長 柴田徳思(日本学術会議連携会員、
日本アイソトープ協会)
遠藤真広(日本医学物理学会、
佐賀国際重粒子線がん治療財団)
宮川清(日本学術会議連携会員、
日本放射線影響学会、東京大学)
米倉義晴(日本学術会議会員、
医療被ばく研究情報ネットワーク)

15:30-17:00
第三部 パネルディスカッション
これからの5年でできること
ファシリテータ 佐々木康人(日本学術会議
連携会員、湘南鎌倉総合病院)
テーマ
①放射線治療・画像診断情報の集約について
②社会基盤を活用した情報収集について
③基礎・臨床・疫学の情報連結について

共同主催

独立行政法人放射線医学総合研究所
日本学術会議
放射線防護・リスクマネジメント分科会
放射線・臨床検査分科会
放射線・放射能の利用に伴う課題
検討分科会
医療被ばく研究情報ネットワーク
(J-RIME)